

次期三重県がん対策推進計画の
数値目標等について

1. 現行の数値目標

2. ロジックモデルの活用

3. 数値目標の設定



現計画において目標として設定しているもの

⇒ 参考資料 2 (P78～79) のとおり

現在の目標の課題

- 「がん予防」、「がん医療」、「がんとの共生」と分野ごとに目標を定め各取組を進めているが、すべての数値目標が同列に並べられている。
- 「めざす姿」が明確となっていないため、各目標の達成をめざすことで、どのような成果が得られるかを記載することができていない。
- 各目標と施策がどのようにつながっているかが明確となっていない。



次期計画を策定するにあたり、目標設定の整理や、各目標と施策のつながりを明確にする必要がある。

1. 現行の数値目標

2. ロジックモデルの活用

3. 数値目標の設定



ロジックモデルとは

- 施策が目標とする成果を達成するに至るまでの論理的な関係を体系的に図式化したもの。
- 国の医療計画の改正後指針において、施策の検討や計画の評価の際、また各々の施策と解決すべき課題との連関を示す際に、各都道府県においてロジックモデル等のツールの活用を検討することとされた。

イメージ図



ロジックモデル導入による効果

- 計画の各段階（現状把握、策定、評価、見直し等）に活用することで、PDCAサイクルの質の担保が期待でき、数値目標と施策の関連性を明確化できる。
- ロジックモデルの考え方を計画本文に落とし込むことで、論理的な計画の策定に繋がる。

方向性

現計画ではロジックモデルを活用していないが、次期計画においては、ロジックモデルを導入する



- ロジックモデルにおける**最終アウトカム**を計画における「**めざす姿**」と位置付ける。
- ロジックモデルにおける**中間アウトカム**については、国が示している指標例を参考に配置し、**特に重要と判断される指標を個別目標として設定**する。
- ロジックモデルにおける**アウトプット**を追加し、計画で掲げる**各施策**とリンクさせる。

1. 現行の数値目標

2. ロジックモデルの活用

3. 数値目標の設定



現在の目標の課題（再掲）

- 「がん予防」、「がん医療」、「がんとの共生」と分野ごとに目標を定め各取組を進めているが、すべての数値目標が同列に並べられている。
- 「めざす姿」が明確となっていないため、各目標の達成をめざすことで、どのような成果が得られるかを記載することができていない。
- 各目標と施策がどのようにつながっているかが明確となっていない。



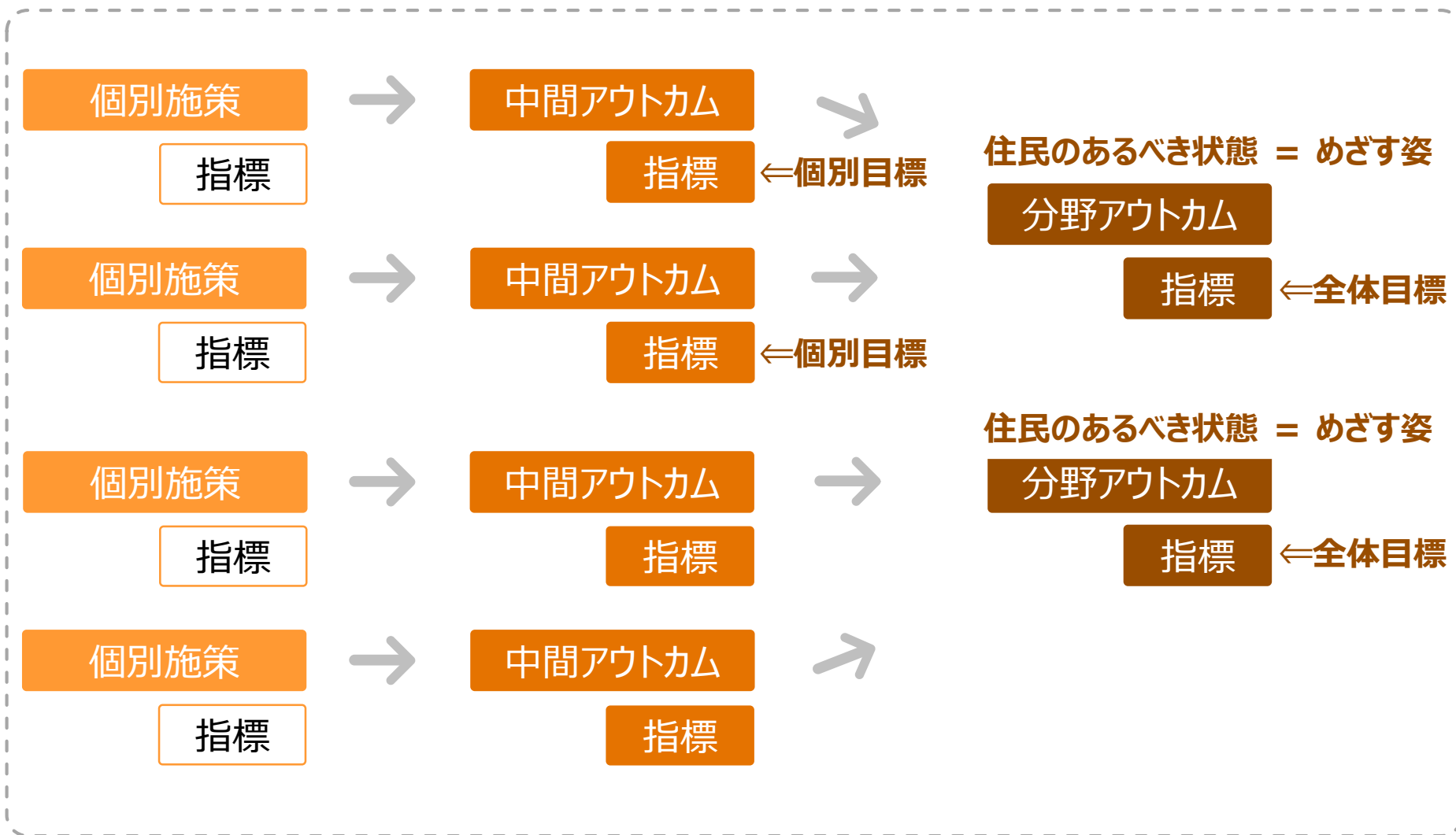
目標の位置付け

- 目標を設定するにあたり、**めざす姿（最終アウトカム）** > **全体目標** > **中間アウトカム** > **個別目標** > **施策**といった流れを意識する必要がある。
- 国が示す重点指標を中心に個別目標を定め、それ以外の指標については計画の進捗を把握するための指標としてロジックモデルに組み入れる。

	1次予防・2次予防	医療	共生
ストラクチャー	指針の遵守市町村数	がん診療連携拠点病院等の数	緩和ケア病棟を有する医療機関数・病床数
	個別受診勧奨実施市町村数	放射線治療・薬物療法・リハビリテーション専門医が配置されている拠点病院	末期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数
		認定看護師が配置されている拠点病院	専門医療機関連携薬局の認定数
		専門・認定薬剤師が配置されている拠点病院	相談員研修を受講した相談員の人数
		緩和ケア研修修了者数	
		がん患者の口腔健康管理のため院内又は地域の歯科医師と連携して対応している拠点病院	両立支援コーディネーター研修修了者数
		リンパ浮腫外来を設置している拠点病院	アピアランス支援研修修了者数
		専門的疼痛治療を実施可能な拠点病院	
プロセス	● がん検診受診率	悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	● がん相談支援センターにおける相談件数
	● 精密検査受診率	外来化学療法の実施件数	小児・AYA世代のがん患者の教育に関する相談件数
	精密検査によるがん発見率・偽陽性率	悪性腫瘍手術の実施件数	就労に関する相談件数
	喫煙率	術中迅速病理組織標本の作製件数	アピアランスケアの相談件数
	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	病理組織標本の作製件数	長期療養者就職支援事業を活用した就職者数
	運動習慣のある者の割合	放射線治療の実施件数	在宅がん総合診療料の算定件数
	野菜と果物の摂取量	がんリハビリテーションの実施件数	セカンドオピニオンの提示件数
	食塩摂取量	緩和ケア外来の年間受診患者数	
	適正体重を維持している者の割合	緩和ケアチームによる介入患者数	
アウトカム	● がん種別年齢調整死亡率		がん患者の在宅死亡割合
	● がん種別年齢調整罹患率		

（●は重点指標）

イメージ図



- **めざす姿**として、国の第4期がん対策推進基本計画も踏まえ、どのように設定するか。

めざす姿の案

- **全体**：「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての県民とがんの克服をめざす」
- **分野別**
 - ・がん予防：「がんを知り、がんを予防するとともに、がん検診等による早期発見・早期治療をめざす」
 - ・がん医療：「適切な医療を受けられる体制の充実をめざす」
 - ・がん共生：「がんになっても自分らしく生きることのできる地域共生社会の実現をめざす」

- **全体目標**として、どういった指標を設定すべきか。
※「がん種別年齢調整死亡率」、「がん種別年齢調整罹患率」等
- **個別目標**として、特に設定すべき項目はあるか。